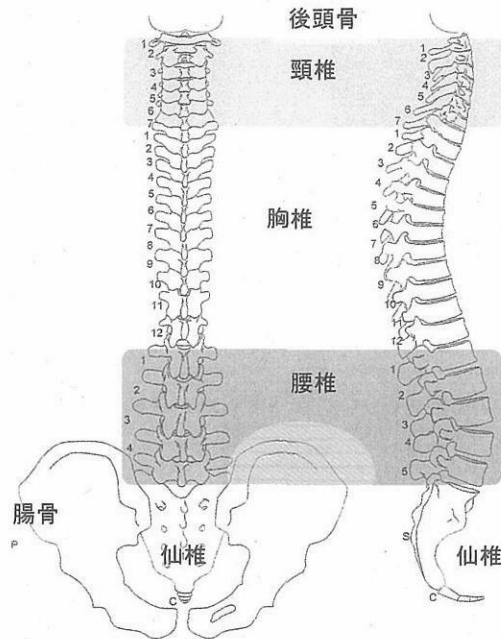


**【3. 分野名・定義の解説】**

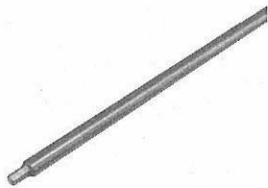
- ・ 本分類は、使用される材料をその使用目的(構造・機能)や、その主たる使用部位を勘案して区分された。
- ・ 後記「5. 一般的適応疾患等」の症例や、固定する範囲(下図)により1個～数十個の材料が組み合わされて使用されることとなる。



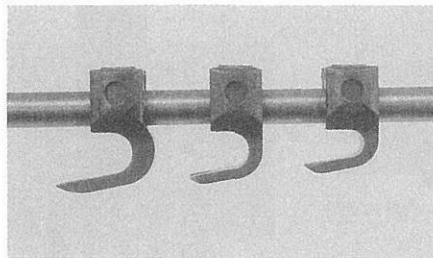
**【4. 機能区分名・定義の解説】**

① 脊椎ロッド

脊椎を一定の形状に固定保持することを目的に使用するロッドであり、脊椎ロッド以外の脊椎固定用材料(椎体フック、脊椎スクリュー、脊椎コネクター等)と組み合わせて使用するものである。



脊椎ロッド例



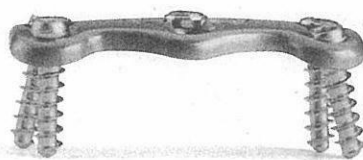
椎体フックとの併用例

② 脊椎プレート(S)

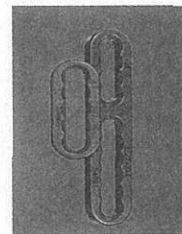
主として、頸椎を固定保持することを目的に使用するプレートであり、脊椎スクリューと併用して使用するものである。



脊椎プレート(S)例



脊椎スクリューとの併用例



脊椎プレート(S)例



頸椎への適用例